

令和7年産 紀南の梅産地情報

2025/04/01

1. 今年産の梅の開花は、昨年 11 月下旬から気温が低く推移したため、主力の南高では、開花始めは 2 月 27 日、満開期は 3 月 2 日、開花終期は 3 月 12 日となり、開花期間は前年・平年と比べて短くなった。また、授粉樹でもある小梅との開花はほぼ揃った。



開花初期は安定していた天候が、満開直後からは不安定な状況となったものの、開花終期は安定したことから、本年産の作柄に期待している。

■ J A 紀南の梅の開花状況（平地標準調査地＝和歌山県田辺市中三栖）

品種 / 年		平年(H27~R6)	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
小梅	開花始め	2/7	2/16	2/10	1/19	2/25
	満開期	2/16	3/1	2/15	1/29	2/28
	開花終期	2/29	3/14	3/1	2/19	3/12
	開花期間	22 日	27 日	20 日	32 日	16 日
古城	開花始め	2/16	3/1	2/17	2/7	3/1
	満開期	2/23	3/9	2/24	2/16	3/5
	開花終期	3/7	3/16	3/12	2/27	3/18
	開花期間	21 日	16 日	24 日	21 日	18 日
南高	開花始め	2/6	2/14	2/11	1/20	2/27
	満開期	2/14	2/26	2/16	1/30	3/2
	開花終期	2/27	3/11	3/1	2/19	3/12 日
	開花期間	21 日	26 日	19 日	31 日	14 日
作 柄			開花期後半 受粉環境良好 5 月、6 月低温 肥大熟期遅れ 平年作	開花期間短く 気象変動大 5 月低温、6 月 少雨肥大鈍る 平年作	早期開花・開 花期間長く 気象変動大 3 月低温・降雹 凶作	

2. 1 月 17 日の着蕾調査によると、1 年枝 100 節当たりの平均着蕾数は、小梅は前年・平年並み、古城は前年より多く・平年並み、南高は前年よりやや多く・平年並みとなった。

■ 基準園の着蕾数（1 年枝 100 節当たりの平均着蕾数）

品種 / 年	令和7年	令和6年	令和5年	前年比	平年比
小 梅	90.6	83.3	83.4	109%	100%
古 城	94.3	77.8	83.1	121%	106%
南 高	58.2	51.2	55.8	114%	101%

3. 作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。